

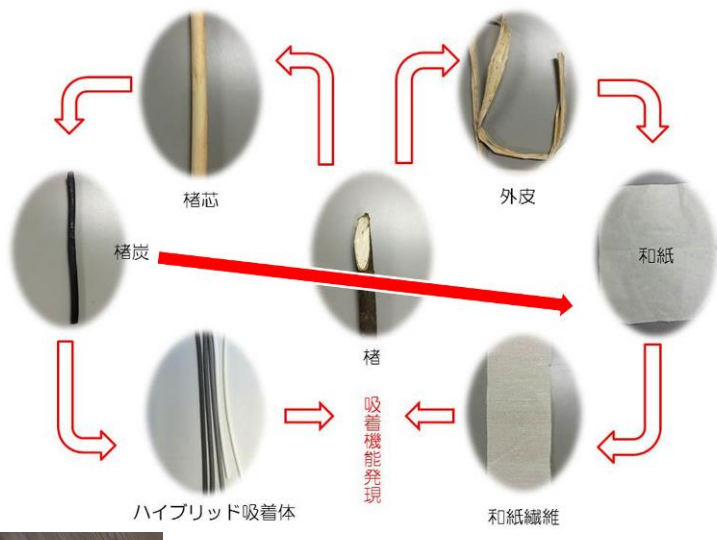
分類 番号	A15	取組 名称	地元産原料に根ざした黒谷和紙製品の機能化と多角化
研究代表者：	生命環境学部		職・氏名： 教授・細矢 憲
研究担当者：	京都府立大学（細矢憲） 外部分担者・協力者（安藤恵子氏、平田義禎氏、大石博文氏、村上秀則氏、林伸次氏）		
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名）	京都府綾部市白道路 ai communications Japan、(株)興農会、白道路楮栽培推進協議会、白道路農事組合代表、黒谷和紙共同組合		
【研究活動の要約】			
<p>京都府無形文化遺産である黒谷（くろたに）和紙（綾部市）とその原料の1つである、白道路（はそうじ）コウゾ（綾部市）。単に和紙とその原料という関係をさらに発展させ、地元産の原料の優位性を明かにすると同時に、黒谷和紙の機能化（より良い和紙）と多角化（新しい使い方）とコウゾの有効利用を発展させて、双方がウインウインになる方策を見いだす地域貢献活動を行ってきました。</p> <p>このことにより、黒谷和紙、白道路コウゾの往来を活発にし、地元産原料の重要性を双方に認識頂き、より良い和紙の作製と、その新しい利用方法の開拓を黒谷和紙で活発化し、さらには、原料利用の促進と、<u>全く新しい利用方法の開拓</u>により、コウゾ栽培の活性化を促す効果を得ました。（詳細は下記）</p>			
【研究活動の成果】			
<p>活動で得られた成果を以下に示します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地元の白道路（はそうじ）産コウゾ、をはじめとして、<u>小国、那須、土佐、紀州、および、京都産</u>のコウゾを用いて、黒谷和紙共同組合において、それぞれの和紙を様々な条件で漉いて頂き、それらの特徴を詳細に比較検討するための準備が整い、一部の検討を開始しました。 2. コウゾの外皮を取り除いた後の「芯」の炭化の方法を比較検討し、実験スケールではすでに得られている炭化条件を踏襲しつつ、比較的大きなスケールでの作製を目指して、くん炭製造装置を用いるコウゾ芯炭の作製方法を検討・確立しました。 3. コウゾ炭の有効利用として、めだか水槽の水質保持についてポジティブな成果を得ると同時に、コウゾ炭を粉碎し、10 ミクロン内外の微粒子にした後、これらを独自開発の方法で世界初のコウゾ墨インクとすることに成功しました。 4. 黒谷和紙に墨インクで印刷を行うことで、「まるごとコウゾカレンダー」を作製し、市販し、双方コラボの新しい利用方法を見いだしました。 			
【研究成果の還元】			
<p>成果発表会）「黒谷和紙と白道路コウゾを取り持つ地域連携」<u>和紙とコウゾの新たな産業創出の可能性を求めて</u> 平成 28 年 9 月 14 日（於）北部産業技術支援センター（参加者約 30 名）</p> <p>新聞報道）「まるごと楮カレンダー」YAHOO ニュース（平成 28 年 11 月 17 日）、京都新聞（平成 28 年 11 月 21 日）、あやべ市民新聞（平成 28 年 11 月 14 日）「楮墨開発」京都新聞（平成 28 年 7 月 28 日）他</p> <p>テレビ報道）「まるごと楮カレンダー」KBS 京都 News フェイス（平成 28 年 12 月 6 日）</p>			
【お問い合わせ先】			
生命環境科学研究科 材料設計研究室 教授・細矢 憲（ほそや けん） Tel: 075-703-5444 E-mail: hosoya@kpu.ac.jp			

参考 (イメージ図、活動写真等)

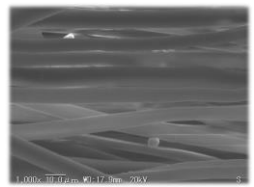
2016年度の活動の点描
京都府立大学 細矢 憲



私達は、和紙とその原料の有効利用を目指して、以下の利用サイクル完成を目指しています！！



コウゾ炭作製



黒谷和紙拡大写真



メダカ水槽水質保持効果 (右側)

和紙織物 (右図) →
まるごと楮カレンダー (下の2つの図) ↓



まるごと楮カレンダー
黒谷和紙協同組合が作成

「まるごと楮カレンダー」を手にする山城専務理事 (黒谷町で)

黒谷和紙協同組合のほく、来年度のオリジナルの楮カレンダーを、販売は100枚限定です。

作った名称は「まるごと楮カレンダー」。手漉き和紙、楮の皮を剥いて開されたインクを、楮の皮の部分だけ、皮を剥いて、その紙は、ただでさえ、現在、廃棄処分されている。楮を有効利用するため、京都府立大学大学院の理学博士、細矢憲教授 (生命環境科学研究所) は、炭化した楮の皮を「炭」として利用する研究に取り組んでいる。

黒谷和紙協同組合のほく、来年度のオリジナルの楮カレンダーを、販売は100枚限定です。



2017年 カレンダー
黒谷和紙

1月							2月							3月						
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	1	2	3	4						
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31	26	27	28	26	27	28	29	30	31									

楮墨インク開発と、印刷でご協力頂いた
大平印刷 (株) 玉岡氏に感謝致します。